

「がんとの共生のあり方に関する検討会」 開催要綱

1. 趣旨

平成30年3月に閣議決定された「がん対策推進基本計画」において、「がんとの共生」を3本の柱のひとつに掲げ、「尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築」を実現することとしている。この実現のためには、医療・福祉・介護・産業保健・就労支援分野と連携し、効率的な医療・福祉サービスの提供や、就労支援等を行う仕組みの構築を進めていくこととしている。

本検討会においては、緩和ケア、相談支援や情報提供に関する質の向上や個々の状況に応じた多様なニーズへの対応を向上することを目指し、がんとの共生のあり方について、俯瞰的かつ戦略的な対策等を検討する。

2. 検討事項

- (1) 緩和ケアの質の向上策
- (2) 多様なニーズを踏まえた相談支援及び情報提供の質の向上策
- (3) 第3期がん対策推進基本計画のうち、「がんとの共生」に掲げられている項目のうち必要な事項

3. その他

- (1) 本検討会は、厚生労働省健康局長が別紙の構成員の参集を求めて開催する。
- (2) 本検討会には、構成員の互選により座長をおき、検討会を統括する。
- (3) 本検討会は、必要に応じ、別紙構成員以外の有識者の参集を依頼することができるものとする。
- (4) 本検討会は、原則として公開とする。
- (5) 本検討会の庶務は、健康局がん・疾病対策課が行う。
- (6) この要綱に定めるもののほか、本検討会の開催に必要な事項は、厚生労働省健康局長が定める。

「がんとの共生のあり方に関する検討会」 構成員名簿

木澤 義之	筑波大学医学医療系緩和医療学教授 日本緩和医療学会 理事長
岸田 徹	NPO 法人がんノート 代表理事
黒瀬 巖	公益社団法人日本医師会 常任理事
近藤 明美	近藤社会保険労務士事務所 代表 特定社会保険労務士
塩川 満	聖隷横浜病院 薬剤部長 一般社団法人日本緩和医療薬学会 代表理事
鈴木 美穂	認定 NPO 法人マギーズ東京 共同代表理事
高山 智子	国立研究開発法人国立がん研究センター がん対策研究所 がん情報提供部 部長
西田 俊朗	独立行政法人地域医療機能推進機構 大阪病院 院長 国立研究開発法人国立がん研究センター 理事長特任補佐
前田 英武	高知大学医学部附属病院 地域医療連携室 副室長 がん相談支援センター 副センター長
牧野 和子	一般社団法人日本介護支援専門員協会 副会長
森内 みね子	公益社団法人日本看護協会 常任理事
和田 陽市	宮崎県参事兼福祉保健部次長（保健・医療担当）

(五十音順・敬称略)